

## 「アクトパル宇治」来場者 200 万人達成記念事業

### アクトパル宇治代表挨拶

ご来場いただいたお客様が令和 4 年（2022 年）8 月 26 日に 200 万人に達しました。24 年目での達成ですが、当初お子さんといっしょに来られた方が、お孫さんを連れて 3 世代で来られている姿を拝見して、スタッフ一同、感謝の気持ちでいっぱいです。これまでご来場いただきましたアクトパル宇治のファンの皆様に心よりお礼申し上げます。また、200 万人を達成できたのも、松村市長、堀議長をはじめ、宇治市の関係者の方々並びに地域の方々のご支援の賜物と、改めてお礼申し上げます。

さて、200 万人というと、どれぐらいの人数だと思いますか？

なんと、宇治市にお住まいの方が 11 回ご来場いただいたこととなります。また、日本の 48 歳の人口（203.2 万人）、長野県の人口（203.3 万人）、スロベニアの人口（210 万人）に相当します。

このように多くの方にご来場いただいたアクトパル宇治は、この 4 月より、宇治市の公募による指定管理者として新たなスタートを切りました。これを機に、お客様からのご要望が多かったキャッシュレス化を実施しました。また、デジタル化を進め、ホームページのリニューアルと SNS による情報発信を始めました。

そして、この来場者 200 万人達成を記念して、次の取り組みを予定しております。

- 1, 公益財団法人として、研究機関と連携して、SDGs の 13「陸の豊かさを守ろう」の環境問題に取り組みます。
- 2, 食糧危機を見据えて、農と食文化を中心としたグリーン・ツーリズムを展開します。
- 3, 未来の快適な住空間の創造を目指して、新たなテントサイトの開発を企業とともに進めていきます。
- 4, 生涯学習の一環として、宇治市の読書推進活動に協力する形で、管理棟ホールの図書コーナーの一角を幼児向けコーナーとして整備し、施設を訪れた子どもたちに絵本や自然、アウトドア関連の本に触れる機会を提供します。
- 5, 「アクトパル宇治倶楽部」を創設し、お客様と一緒にイノベーションに努めます。

コロナ禍で一時休所しました。そして再開した時、ご家族で来られたお客様の笑顔に接し、われわれ公益財団法人としてのアクトパル宇治が、取り組むべき心豊か（Well-Being）な社会の姿が見えてきました。

その社会を、アクトパル宇治のスローガンである「Make it together」で、皆さんとご一緒に創っていきたいと思います。引き続きご支援のほど、よろしくお願いいたします。

令和 4 年 9 月 19 日

公益財団法人宇治市野外活動センター  
代表理事 杉本 厚夫